

「親子ふれあいスポーツデー」 小川 智子（共成小地区・4期目）

2月18日（土）の午前9時30分から正午までの間、昭島市立東小学校の校庭や体育館を会場として、「親子ふれあいスポーツデー」を開催しました。

当日は晴れてとても暖かい日でした。私たちスポーツ推進委員は新体力テストを担当し、子どもさんや親御さんの運動能力を測定する機会を提供しました。

多数の親子さんにご参加いただき、子どもたちはお母さんから「すっげー、パパこんなに握力があるんだね!」とか、「すっげー、パパ何回もできるんだね!」などと言われていました。

また、照れながらもうれしうに微笑んでいる父親の姿を見たり、お互いに讃え合っている姿を見ると、こちらまでがうれしくなり、スポーツ推進委員をしていて良かったと実感しました。

新体力テストの他に、ボッチャ体験コーナーも設け、オリパラ競技の魅力もお伝えしました。

今後も、親と子がスポーツを通じて一緒に楽しく過ごす中、家族の絆をより一層深めることができるこのようなイベントを、私たちスポーツ推進委員は提供していきたいと思いました。



私にとって、市民の健康と運動能力向上を支援することができたことは、とても充実感のあるものでした。

次回の「親子ふれあいスポーツデー」では、どんな笑顔や笑い声に出会えるかとても楽しみです。

皆さんのご参加を心からお待ちしております。まずはスポーツに触れて、楽しんでみてください。

「スポーツレクリエーション フェスティバルの開催」 長谷川 恵一（武蔵野小地区・4期目）

昨年の10月10日（月）の「スポーツの日」に、「スポーツレクリエーションフェスティバル」を開催しました。

スポーツ推進委員会は、午後の部は10時から11時30分、午後の部は13時から14時30分の時間帯で、ボッチャ体験会を開催しました。

ボッチャという競技は、老若男女や障がいのある無しにかかわらず、また、体力のある人もそうでない人も、すべての人が一緒に競い合えるスポーツです。そのほか、東京パラリンピックでも日本選手が活躍し、注目を集めて人気が急上昇している競技でもあります。

また、スポーツレクリエーションでは子どもから年配の人や、初めての人も経験のある人も、延べ44人が楽しくボッチャ体験を行うことができ、真剣に投じた一投ごとに、歓声や笑い声の絶えない楽しい時間となりました。

そこで、昭島市スポーツ推進委員会では令和5年度も、ボッチャ体験会を月2回ほど行うことにしています。

また、今後昭島市でボッチャ昭島カップの開催予定もありますので、少しでも興味を持った人は、友人・知人など、初心者の人を誘って是非、体験会に参加して欲しいと思います。初心者がいけなく優勝することもありますよ。

スポーツ推進委員として、より多くの市民の参加をお待ちしています。是非とも、一緒にEnjoyしましょう!!

